

安来市立伯太中学校だより

Challenge! 考え行動する伯中生

独立 協力 技術

学校教育目標「自己を見つめ、他者と協働し、未来を拓く生徒の育成」

令和5年10月19日号



新人大会報告会の様子



平和を願って（平和のつどい）

布部ふれあい体育館で開催された「第8回安来市平和のつどい」に本校生徒が参加しました。

今年7月に加納美術館を訪れ平和について学習した3年生のうち、2名の生徒が意見発表（「恩送りから広がる世界」「誰一人取り残さない」）を行い、3名の生徒が「いのちの歌」の発表（歌・クラリネット・ピアノ）を行いました。

発表を終えた後の5人の顔は晴れやかでした。献水式や歌「愛しふるさと安来」でもステージに上がり、伯中生のパワーでつどいを大いに盛り上げました。

平和を願う行灯（あんどん）の展示でも、生徒の作品が素敵に飾られていました。



新人の台頭

10月3日・4日に行われた安来市新人体育大会では、5月に入部した1年生が堂々とプレーしていましたが、何と言っても、チームの主軸となって活躍する2年生の成長ぶりはめざましいものでした。

新人大会を経験し、すぐにチームの課題を自覚していた部がありました。

大会で学んだことを思いだし、次のステップに向かってほしいと思います。

◆女子ソフトテニス

- ・個人の部：2ペア初戦惜敗、2ペア2回戦惜敗、1ペア3回戦惜敗ベスト8
- ・団体の部：第2位

◆男子バレーボール：第4位

◆女子バレーボール（安来一中と合同）：第4位

◆野球（安来三中と合同）：1回戦惜敗

◆剣道（社会体育）個人の部：全勝優勝



報告会での各部代表のスピーチも立派でした。応援いただいた皆様、ご指導いただいた皆様、ありがとうございました。



自ら考えて地域貢献

9月20日～22日の3日間、3年生が伯太町内2カ所の事業所で職場体験学習を行いました。

日頃事業所の方が担っておられる内容を任せられ、緊張の連続だった人もいたようです。

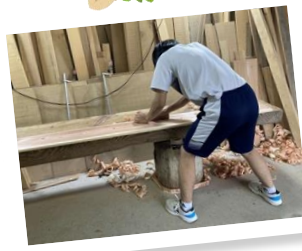
「体力的に大変だったけれど、楽しさを感じた。」という声や、「最終日は名残惜しく、さみしさを感じた。」という声も聞かれました。

振り返りに「自分が将来就きたい仕事に生かせることを学んだ。」「コミュニケーションの取り方を学んだ。」「職場の方の仕事に向き合う姿が素敵だった。」「地域の方が伯太町を盛り上げる気持ちでおられるのが伝わった。」との記述が見られ、生き方を考える機会となったようです。



各事業所の皆様には、生徒の学習が充実するよう、いろいろ配慮していただきました。

生徒の育ちを多くの地域の方に支えていただいていることを実感しました。



今年度は、各事業所のご理解・ご協力のもと、生徒が自分で考えた「地域貢献のミッション」を実行させていただきました。

例えば飲食店では、千代紙で自作した箸置きを使っていたり、子ども園では、自作のゲームを持って行って園児に遊んでもらったり、図書館では段ボールを再利用して作った本箱を使っていたりなど、多様な貢献活動を実行することができました。

ミッションを喜んでいただけたことで働くことへのポジティブなイメージが持てたようです。

実施にあたりお世話になった皆様、ありがとうございました。



今年のロードレース大会



10月12日、伯中の名物となっているロードレース大会を行いました。

校庭のトラック2周後、準備運動をしてからスタート。男子は4.6km、女子は3.2kmのコースです。校庭のトラック1周後、西母里地区のロードに出て、男子は灯籠前、女子は地蔵堂で折り返しました。

終了後は整理運動と記録整理、健康観察、結果発表を行いました。今年の1位のタイムは、男子18分22秒、女子14分42秒でした。

長距離走が得意な人も苦手な人も粘り強く自分の力を出せました。今年は見学者が少なく、計測や記録が忙しかったです。近隣住民の皆様、安来警察署様、ご協力ありがとうございました。



「いざ関西へ参る」

今年度の修学旅行のスローガンは「いざ、関西へ参る～WITH ONE HEART～」。

旅行団は前日に結団式を行い、当日は朝6時30分に集合しました。

伯太庁舎で保護者の方に見送られ、最初の目的地「人と防災未来センター」(神戸市中央区)に向かいました。

人と防災未来センターでは、まず阪神淡路大震災の映像視聴を行いました。生徒は一つひとつの展示を熱心に見たり、「減災」についての説明を聞いたりしていました。



建物向かい側の公園で昼食をとった後、USJへ。予想通り混雑していましたが、それぞれアトラクションを楽しめたようです。19時の集合時刻前には、全員がゲートの外の集合場所に集まっていました。



2日目はまず東大寺へ。バスの中では、レク係が考えた、クラスメイトあてクイズなどで盛り上がりました。

世界最大級の木造建築物である東大寺大仏殿では、教科書で見た盧舎那仏(るしゃなぶつ:大仏様)の大きさを体感し、二月堂にも上がりました。



午後1時30分より、京都市内でタクシーを利用した班別自主研修を行いました。5時30分の集合時刻まで、どの班も予定通り研修できました。夜9時からの班長会では、各班の行動面で良かったこと、改めたいことについて班長が報告していました。



3日目は、お世話になったホテルの方にお礼のあいさつをして、最終見学地の大阪に向かいました。

大阪市では、二手に分かれて象印と江崎グリコの見学に行きました。グリコでは、SDGsに係る取組や、創業者の考え方、現在までの歴史を知ることができ、広告やおまけの展示も充実していました。



浪速区の通天閣近くで昼食を取り、伯太に向け関西を後にしました。予定時刻より少し早く、午後5時50分に全員元気で帰着しました。天候に恵まれ、旅程のほとんどが予定より早く進み、研修の時間を少し長くとることができました。



2年生は集合が早く、集団として落ち着いた行動がとれ、感心しました。多くのひと・もの・ことにふれ、学んだことを今後の学習や生活に生かしてほしいと思います。当日お世話になった運転手さん、添乗員さんには感謝の気持ちでいっぱいです。保護者の方、地域の方など、この旅行の実施にあたって多くの皆様にお力添えいただきました。ありがとうございました。

第58回島根県硬筆書写 コンクールで学校賞受賞!

国語の時間において硬筆書写指導を行い、全校生徒の作品をコンクールに出品しました。

本校は、金賞7名、銀賞20名、銅賞32名という結果で、**学校賞を受賞しました。**

金賞受賞者は次の通りです(敬称略)。

◆第1学年

松本 雅志、八幡 麗奈

◆第2学年

長谷川ひより、藤原 悠希

◆第3学年

関根 悠香、田邊 真希、藤野 翔那



島根県中学校英語弁論大会

9月26日に飯南町で行われた英語弁論大会に、3年生の さんが出場しました。

「What My Town Taught Me」という演題で、自己の主張を表現力豊かに英語で発表しました。

(日本語要約)

「私は、かつては都会での暮らしに憧れていた。しかし、都会での体験から、ふるさとの魅力に気づくこととなった。私の町には誇れるものがある。それにより幸福感を感じ、今の私がある。町の宝を知った今、都会への憧れや田舎についての気恥ずかしさは、町への誇りと感謝に変わった。私はかけがえないものを教えてくれたふるさとに恩返しをしたいと考えている。」



家庭学習のアップデートを

新人大会報告会では、「体育祭、新人大会、校内ロードレース大会など、『スポーツの秋』を深めた次は、『芸術の秋』と『勉学の秋』を深めよう」という話をしました。

10月6日に本校を準会場として行った英語検定では、全校生徒の15%を超える18名の生徒が受検しました(準2級、3級、4級、5級)。

3年生は、第4回学力テスト(11/7)に向け、①「朝の時間」における学習タイムの設定(週2回)②放課後学習会(学び合いコースと過去問コース、週2回)などの取組が進むなど、「勉学の秋」がスタートしています。

期末テスト(3年11/17・20、1・2年11/22・24)や島根県学力調査(1・2年12/5・6、国数英)、各教科の単元テスト・小テストを意識した復習に重点を置き、全校で「見える学力」を高めていきましょう。全校で取り組む内容は次の通りです。

10/20・21・22の取組

AI教材 Qubena を使った学習は
5教科、それぞれ1小単元以上
毎日取り組む

- 間違えた問題や要点は
自学ノートにまとめておくとGOOD!
- デジタル学習だけで終わらず、
要点を書きだす、教科書の問題の解き
なおしをするなどアウトプットまで!



ふだんの家庭学習

Qubena 学習は**2教科、**
1小単元以上毎日取り組む

- Qubena は1小単元5分~20分程度
で終わるので、**デジタル学習以外の学
習をプラス**しよう。
- 教科書や授業プリントの解きなおし、
検定に向けた練習など、自学はいつで
も提出OK! **質問も積極的に★**

学校からのおたよりは、生徒のみなさんが読んだら必ず保護者の方に渡してください。